

航空業界の環境変化と関西3空港

2012年11月22日

全日本空輸株式会社

藤村修一



本日のご説明内容

1. ANAグループの事業概要

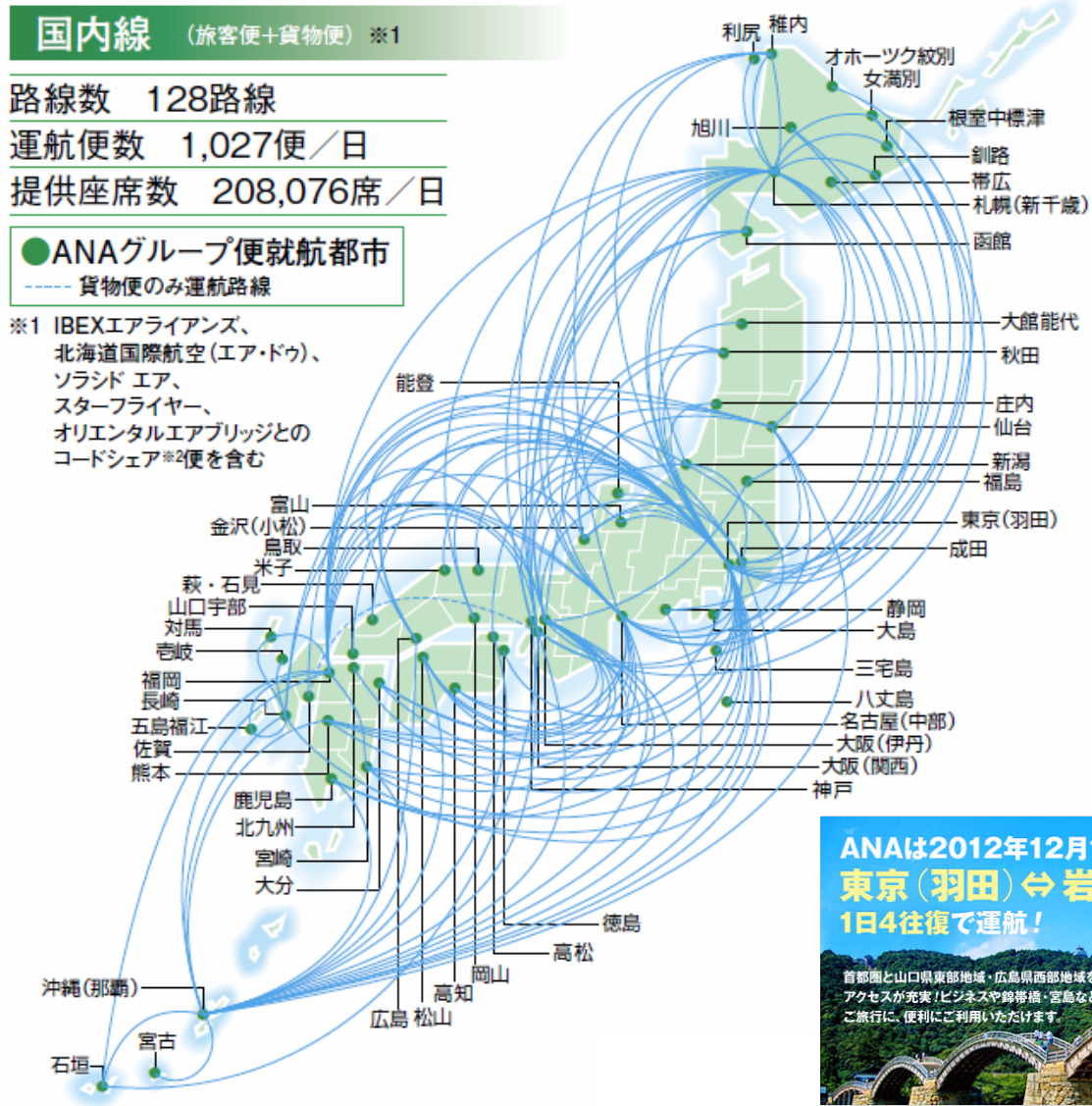
2. 航空業界を取り巻く環境

3. ANAグループの戦略

4. ロンドンの複数空港の事例

5. 関西3空港の状況と今後

ANAグループの概要(国内線路線ネットワーク)



**ANAは2012年12月13日から
 東京(羽田)⇄岩国線を開設!
 1日4往復で運航!**

首都圏と山口県東部地域・広島県西部地域を結ぶアクセスが充実!ビジネスや観光客、宮島などへのご旅行に、便利にご利用いただけます。

ANAグループの概要(国際線路線ネットワーク)

ANAグループ 直行便就航都市

ヨーロッパ

- ▶ ロンドン
- ▶ パリ
- ▶ フランクフルト
- ▶ ミュンヘン

中国・香港

- ▶ 上海(浦東)
- ▶ 上海(虹橋)
- ▶ 北京 ▶ 大連 ▶ 青島
- ▶ 広州 ▶ 杭州 ▶ 瀋陽
- ▶ アモイ ▶ 成都 ▶ 香港

アジア

- ▶ ソウル(仁川) ▶ ソウル(金浦)
- ▶ 台北(桃園) ▶ 台北(松山)
- ▶ バンコク ▶ シンガポール
- ▶ ホーチミンシティ ▶ ジャカルタ
- ▶ マニラ ▶ ヤンゴン
- ▶ デリー ▶ ムンバイ

アメリカ・ハワイ

- ▶ ニューヨーク
- ▶ ワシントンD.C.
- ▶ サンノゼ
- ▶ シカゴ
- ▶ シアトル
- ▶ サンフランシスコ
- ▶ ロサンゼルス
- ▶ ホノルル

ANAグループ運航旅客便:32都市 66路線 998便(片道)/週



なんだ。世界ってひとつじゃないか。

WORLD ANA 成田▶ヤンゴン/ミャンマー 10.15 START

成田▶ヤンゴン(ミャンマー)10月15日就航。世界をひとつにするANA。始まる。

2012年10月28日より、
成田⇄ニューヨーク線が
1日2便運航に



なんだ。世界ってひとつじゃないか。

WORLD ANA 成田▶デリー 10.28 START

成田▶デリー10月28日就航。世界をひとつにするANA。始まる。

シアトル線に続いて、
2013年1月11日 成田=サンノゼ線 就航
日本から北米ネットワークが**拡大**

最新鋭機 ボーイング787
サンノゼ就航決定!

本日のご説明内容

1. ANAグループの事業概要
2. 航空業界を取り巻く環境
3. ANAグループの戦略
4. ロンドンの複数空港の事例
5. 関西3空港の状況と今後

国内航空を取り巻く環境①

人口減少・少子高齢化の進展

人口減少

2008年：1億2,756万人

2020年：1億2,273万人（2008年比▲4%）

2030年：1億1,522万人（2008年比▲10%）

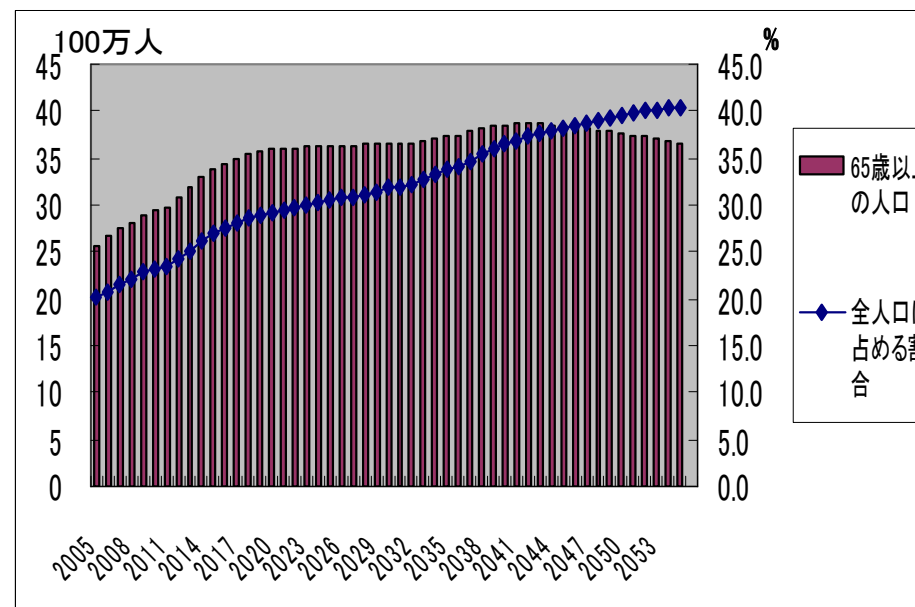
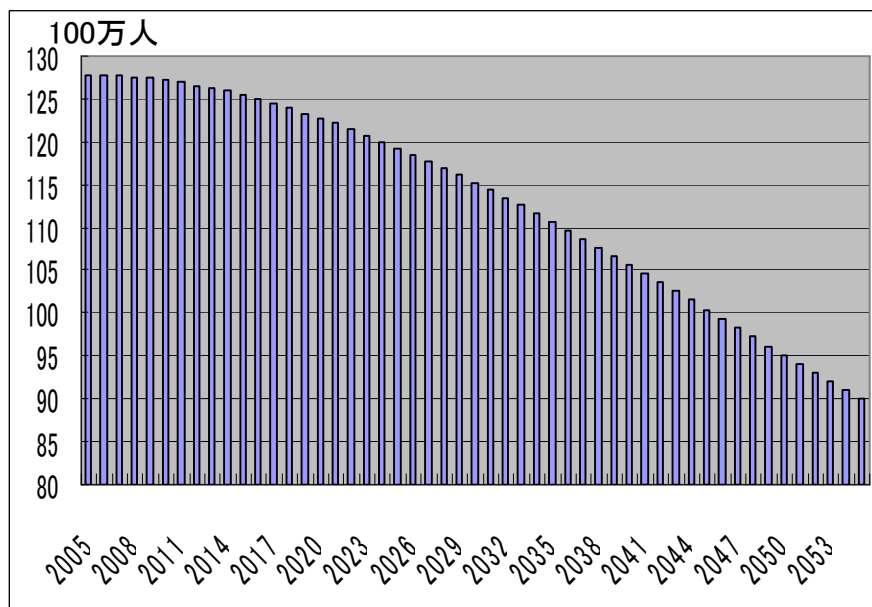
少子高齢化

65歳以上の人口

2008年：2,821万人（全人口に占める割合22%）

2020年：3,590万人（全人口に占める割合29%）

2030年：3,667万人（全人口に占める割合32%）



出典：国立社会保障・人口問題研究所『日本の将来推計人口』（平成18年12月推計）

国際航空産業を取り巻く環境①

グローバル化の加速度的な進展と新興国(とりわけアジア)の成長

高い成長率により新興国の存在感が一層高まる

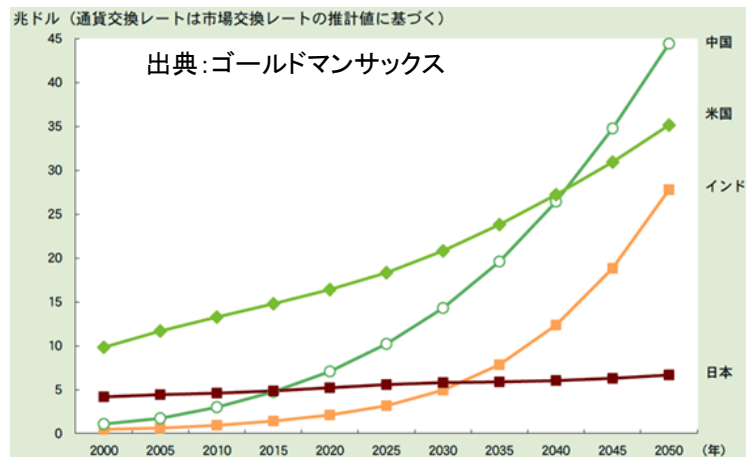
主な新興国の経済見通し(%)

	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
中国	9.2	10.3	9.5	9.0	9.5	9.5	9.5	9.5
ロシア	-7.8	4.0	4.3	4.1	4.1	4.0	3.9	3.8
インド	6.8	10.1	7.8	7.5	8.1	8.1	8.1	8.1
ブラジル	-0.6	7.5	3.8	3.6	4.2	4.2	4.2	4.2
タイ	-2.4	7.8	3.5	4.8	4.8	4.9	5.0	5.0
マレーシア	-1.6	7.2	5.2	5.1	5.1	5.1	5.0	5.0
フィリピン	1.1	7.6	4.7	4.9	5.0	5.0	5.0	5.0
ベトナム	5.3	6.8	5.8	6.3	6.8	7.2	7.5	7.5
インドネシア	4.6	6.1	6.4	6.3	6.7	7.0	7.0	7.0

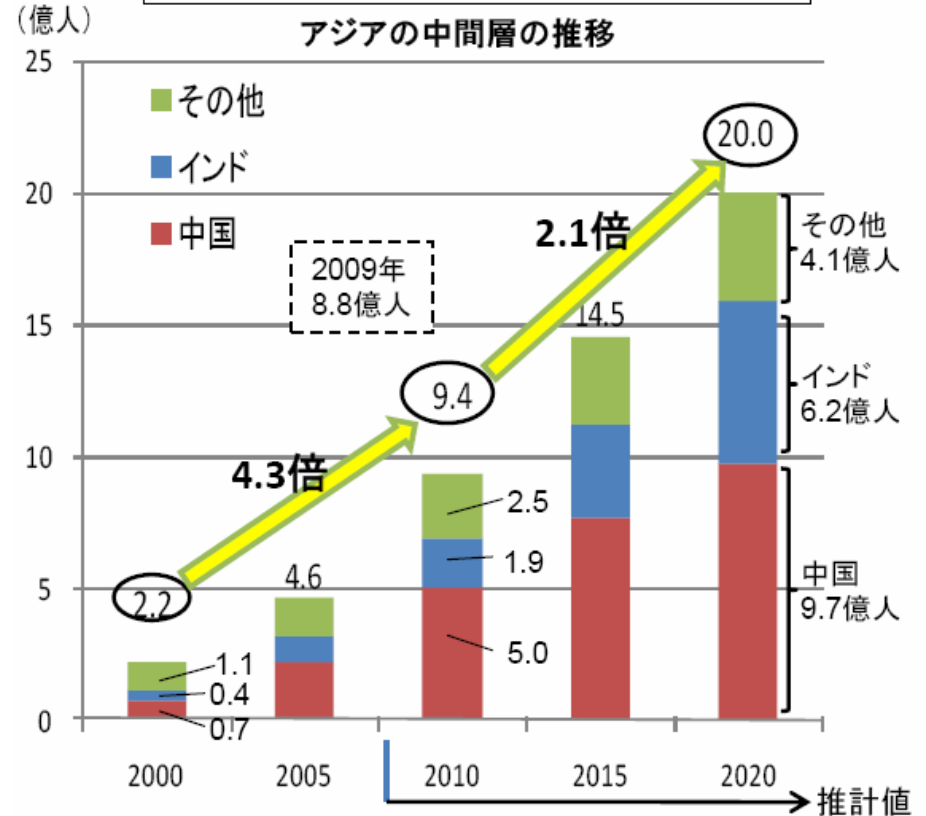
出典: IMF 「World Economic Outlook」(2011年9月)

中国のGDPが米国を抜く

主な国のGDPの将来推計



アジアの中間層は今後10年で2倍超に



備考: 世帯可処分所得の家計人口。アジアとは中国・香港・台湾・韓国・インド・インドネシア・タイ・ベトナム・シンガポール・マレーシア・フィリピン。
2010年、2015年、2020年はEuromonitor推計値。
資料: Euromonitor international2010から作成。

出典: 平成22年度通商白書

国際航空産業を取り巻く環境②

◆LCC元年といわれる2012年、就航会社数13社、路線数37、便数556便となっている。(1年前と比べ2倍近い規模)

関西空港		路線	便数	就航都市
INT	Peach	3	84	ICN/HKG/TPE
	Jeju Air	3	34	ICN/GMP/CJU
	Air Busan	1	56	PUS
	Easter Jet	1	28	ICN
	Cebu Pacific	1	28	MNL
	Air Asia X	1	8	KUL
	Jet Star Asia	2	22	SIN(TPE/MNL)
Jet Star	4	27	CNS/OOL/SYD(CNS)/DRW(SIN)	
合計	8	16	287	

北九州空港		路線	便数	就航都市
INT	Jeju Air	1	14	ICN
合計	1	1	14	

福岡空港		路線	便数	就航都市
INT	Air Busan	1	28	PUS
	T'way Air	1	28	ICN
合計	2	2	56	

佐賀空港		路線	便数	就航都市
INT	春秋航空	1	6	SHA
合計	1	1	6	

高松空港		路線	便数	就航都市
INT	春秋航空	1	6	SHA
合計	1	1	6	

千歳空港		路線	便数	就航都市
INT	Jin Air	1	8	ICN
	Easter Jet	1	4	ICN
合計	2	2	12	

茨城空港		路線	便数	就航都市
INT	春秋航空	1	12	SHA
合計	1	1	12	

成田空港		路線	便数	就航都市
INT	Air Asia Japan	2	26	ICN/PUS
	Jet Star	4	41	CNS/OOL/MNL/DRW(MNL)
	Scoot	2	28	TPE/SIN(TPE)
	Air Busan	1	14	PUS
	Easter Jet	1	14	ICN
合計	5	10	123	

羽田空港		路線	便数	就航都市
INT	Air Asia X	1	12	KUL
合計	1	1	12	

中部空港		路線	便数	就航都市
INT	Jeju Air	2	28	ICN/GMP
合計	1	2	28	

本日のご説明内容

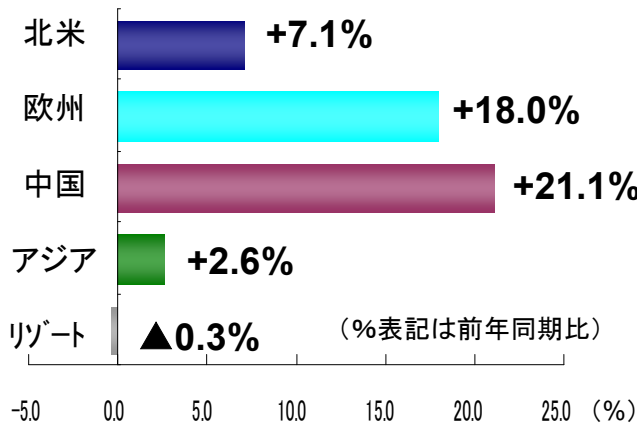
1. ANAグループの事業概要
2. 航空業界を取り巻く環境
3. ANAグループの戦略
4. ロンドンの複数空港の事例
5. 関西3空港の状況と今後

機材・ネットワーク戦略

加速化するB787の導入と、ANAブランド国際線ネットワークの拡充

《2012年度 国際旅客方面別提供座席キロと主な路便計画》

(上期実績: 全方面 +9.3%)



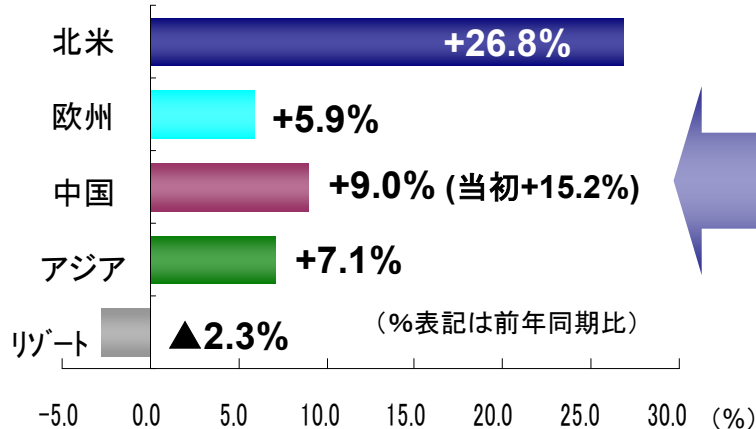
(上期の主な路便計画)

路線	内容
羽田=フランクフルト	1/21 新規就航 (B787投入)
成田=シアトル	7/25- 新規就航 (10/1- B787投入)
中国路線	前年度震災休減便からの復便・大型化

【B787保有機数】

2012年度上期末: 14機
国内線仕様機: 10機
国際線仕様機: 4機

(下期計画: 全方面 +12.3%)



(下期の主な路便計画)

路線	内容
中国路線	尖閣問題影響小型化
成田=ヤンゴン	10/15- 新規就航
成田=ニューヨーク	10/28- 2便化(B777)
羽田=北京	10/28- B787投入
成田=台北	10/28- 大型化(B777)
成田=デリー	10/28- 新規就航
成田=サンノゼ	1/11- 新規就航 (B787投入)

2012年度末: 20機
国内線仕様機: 14機
国際線仕様機: 6機

2021年度までに
最終受領予定: 66機
(本年9月に11機追加発注)

LCC事業

国内およびアジアの成長領域を舞台に、日本ベースのLCC事業をスタート

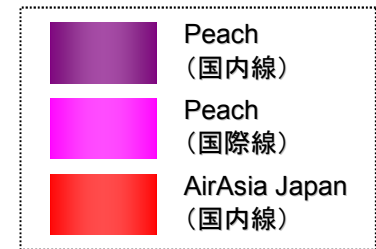
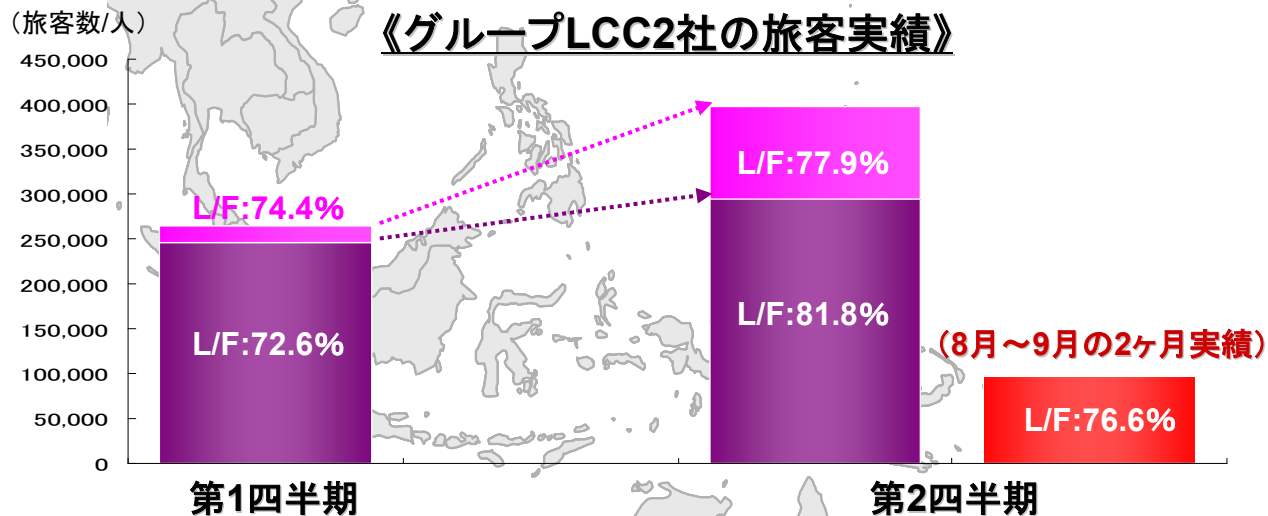
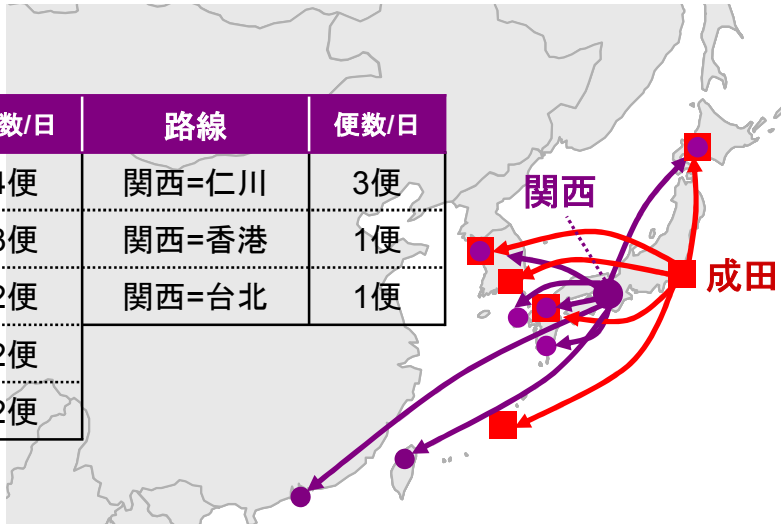


路線	便数/日	路線	便数/日
関西=千歳	4便	関西=仁川	3便
関西=福岡	3便	関西=香港	1便
関西=長崎	2便	関西=台北	1便
関西=鹿児島	2便		
関西=沖縄	2便		



路線	便数/日	路線	便数/日
成田=千歳	3便	成田=仁川	1便
成田=福岡	2便	成田=釜山**	1便
成田=沖縄	1便*		

(*) 10/25-11/27は2便運航
(**)11/28 就航予定

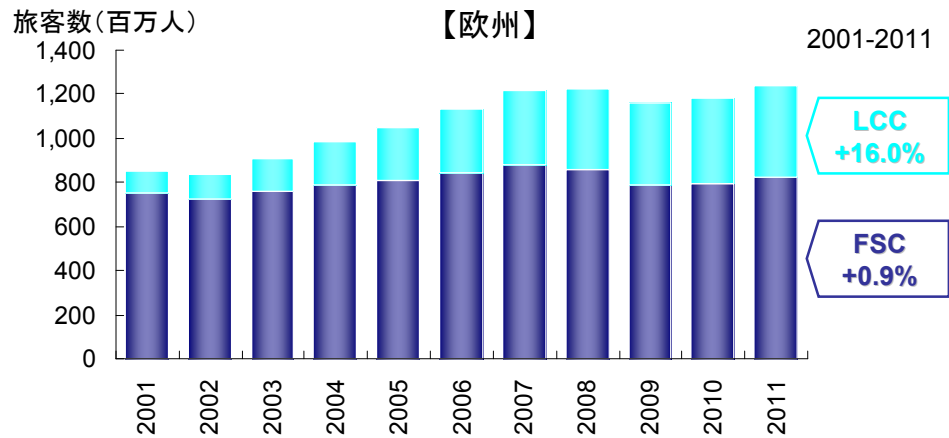
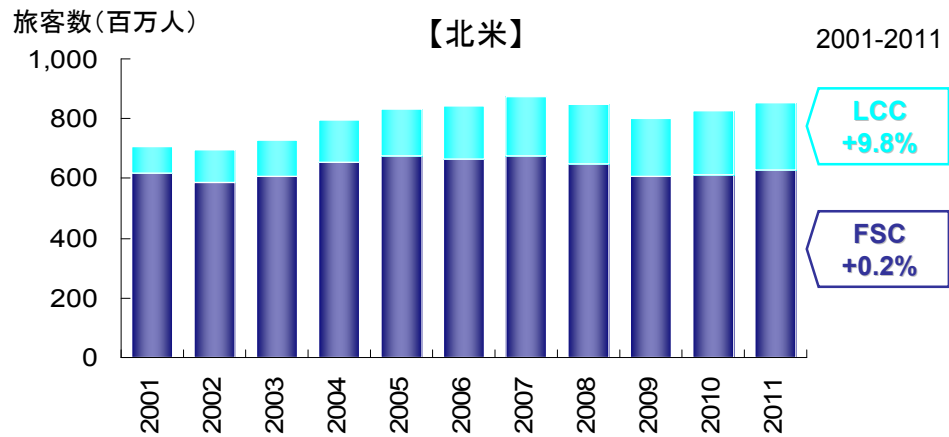


【参考】LCC事業の需要創出力

欧米のLCCは新規需要を創出、アジアにおけるLCCの潜在成長力にも期待

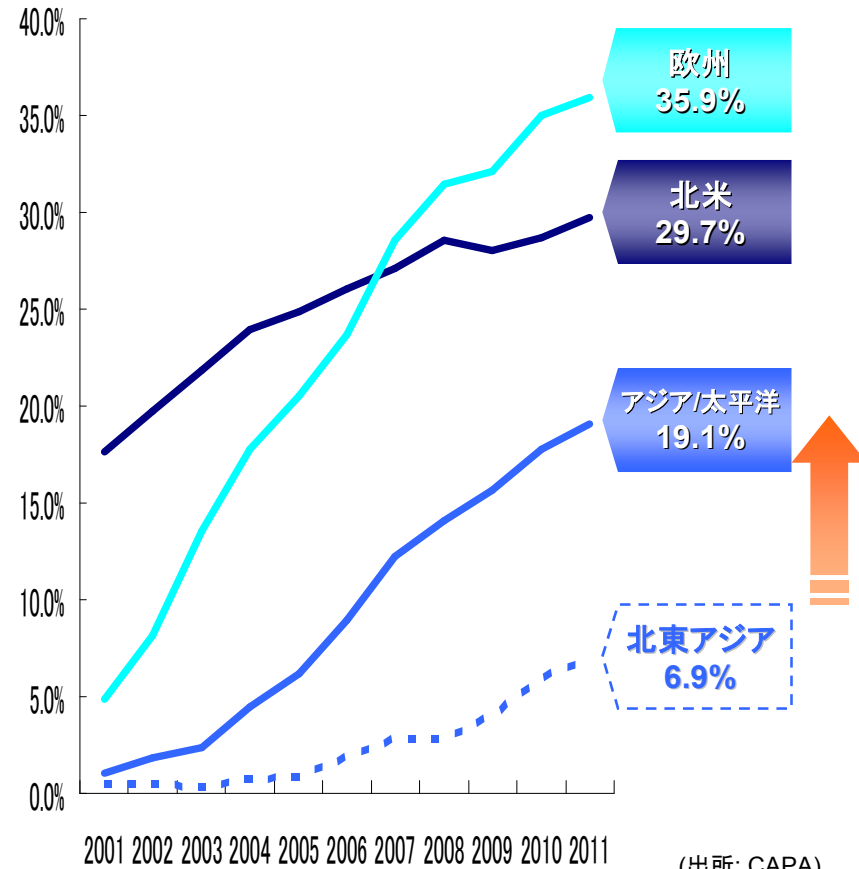
セグメント別旅客数の推移

LCC (青) FSC(チャーターフライトを含む) (紫)



(出所: Euromonitor International 2011)

地域別LCCの座席数シェア*



(出所: CAPA)

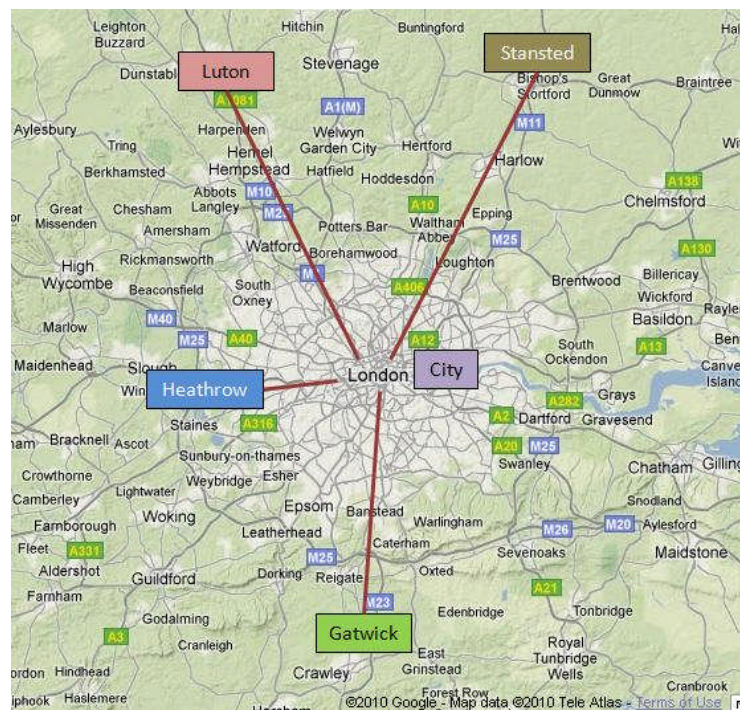
(*) 各地域内における座席占有率

本日のご説明内容

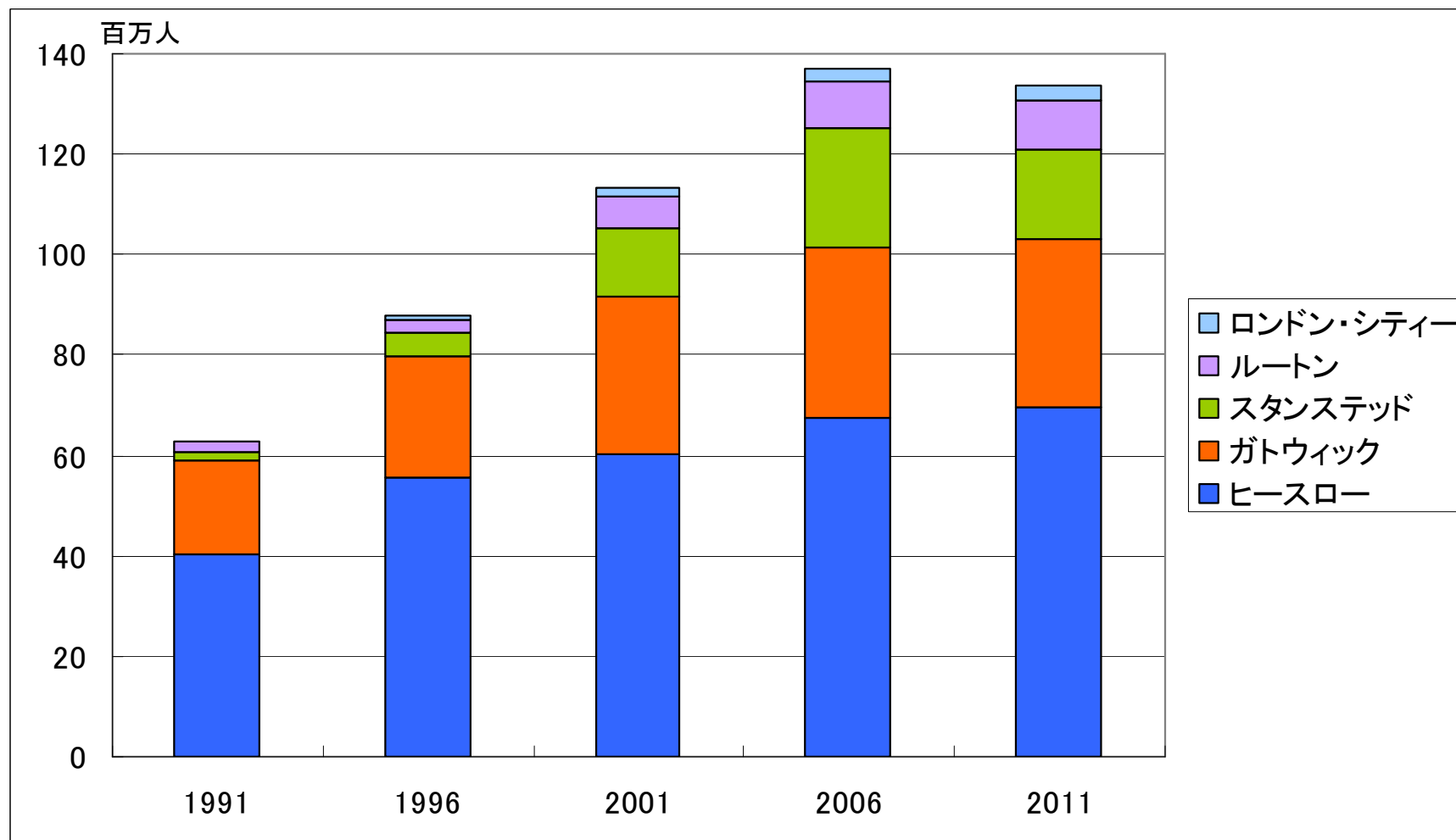
1. ANAグループの事業概要
2. 航空業界を取り巻く環境
3. ANAグループの戦略
4. **ロンドンの複数空港の事例**
5. 関西3空港の状況と今後

ロンドンにおける複数空港の状況

空港	中心地からの距離	メイン キャリア	ネットワーク	滑走路
ヒースロー空港	24km	ブリティッシュ・エアウェイズ	欧州域内・外	2本/4,000m級
ガトウィック空港	45km	イージージェット	欧州域内・外	1本/3,000m級
スタンステッド空港	48km	ライアンエア	欧州域内	1本/3,000m級
ルートン空港	50km	イージージェット	欧州域内	1本/2,000m級
ロンドン シティ空港	16km		欧州域内・外	1本/1,500m級



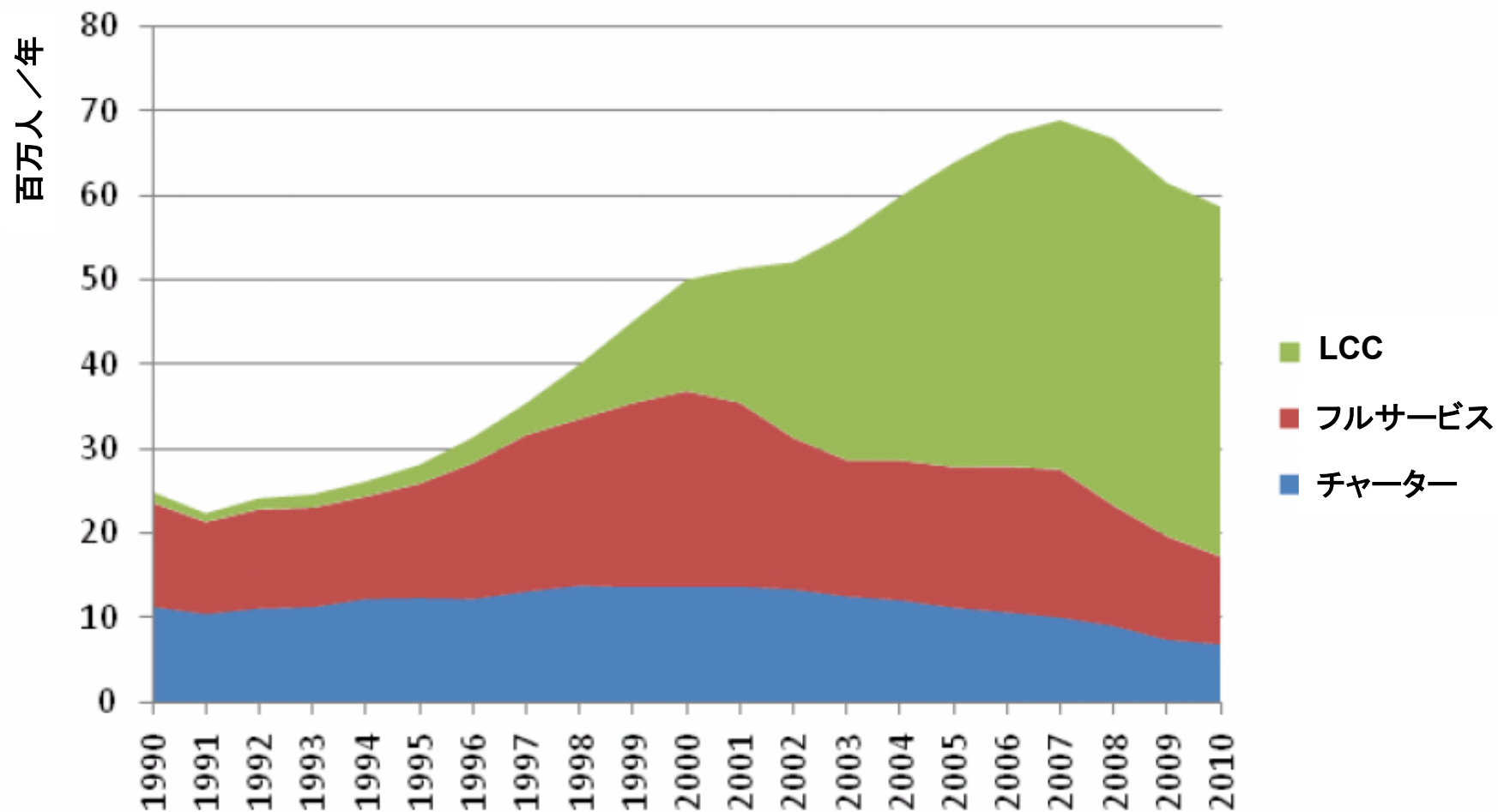
ロンドンにおける複数空港の旅客数の推移



Source: CAA airport statistics

ロンドン周辺3空港※のエアラインタイプ別旅客数

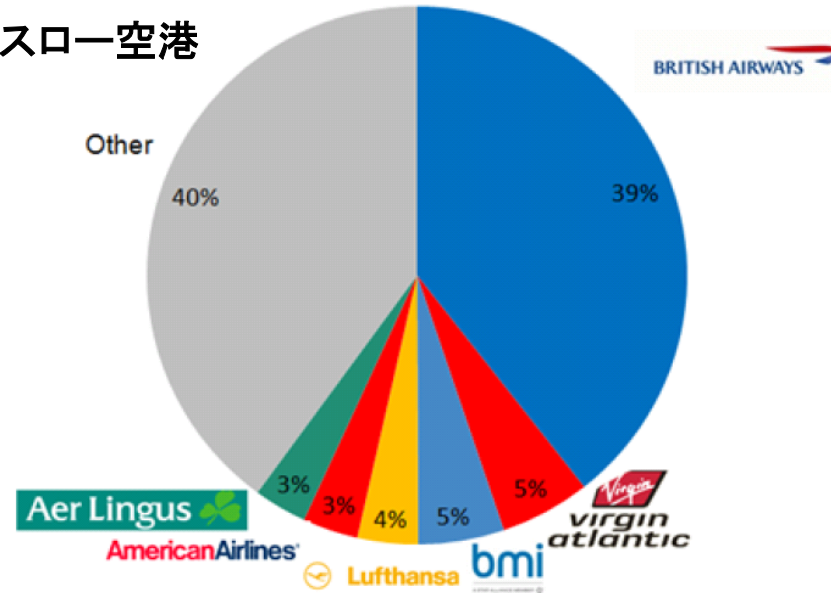
(※ガトウィック・スタンステッド・ルートン)



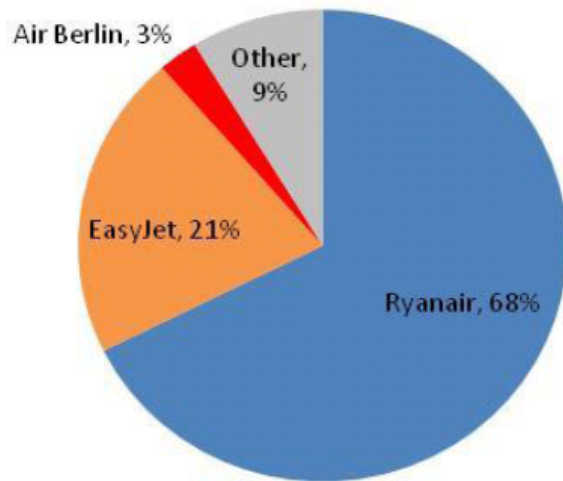
Source: CAA Airport Statistics

空港別エアライン就航状況

ヒースロー空港

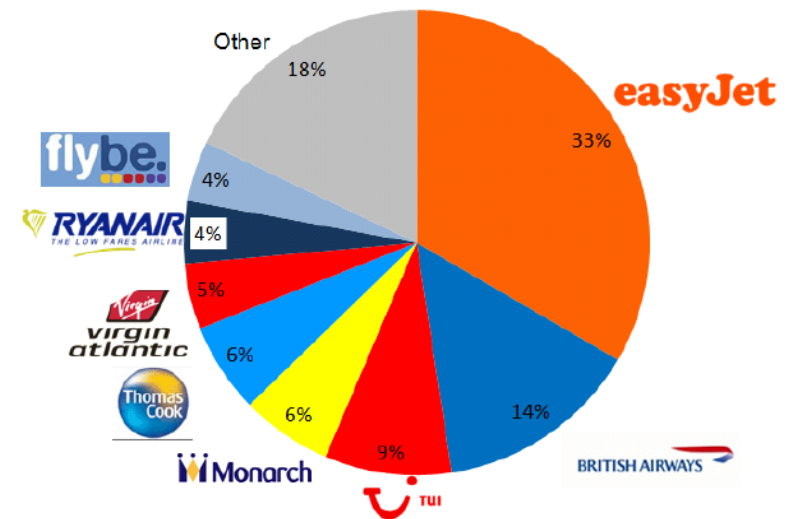


スタンステッド空港



Source: CAA Statistics

ガトウィック空港

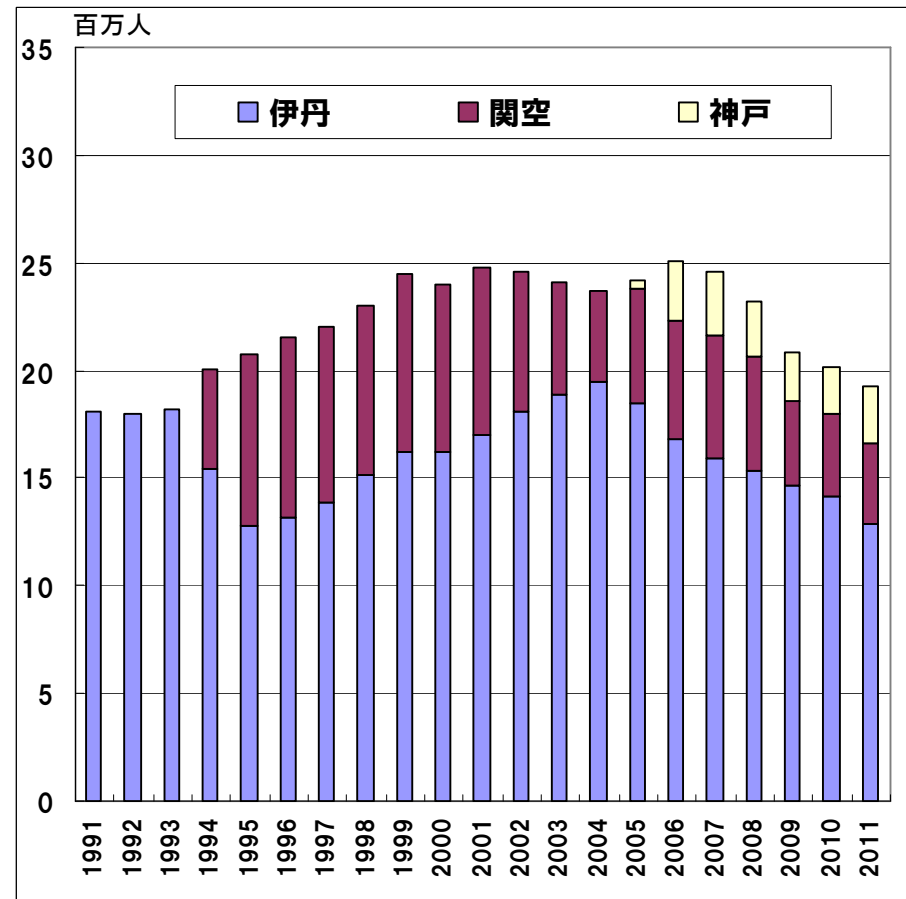
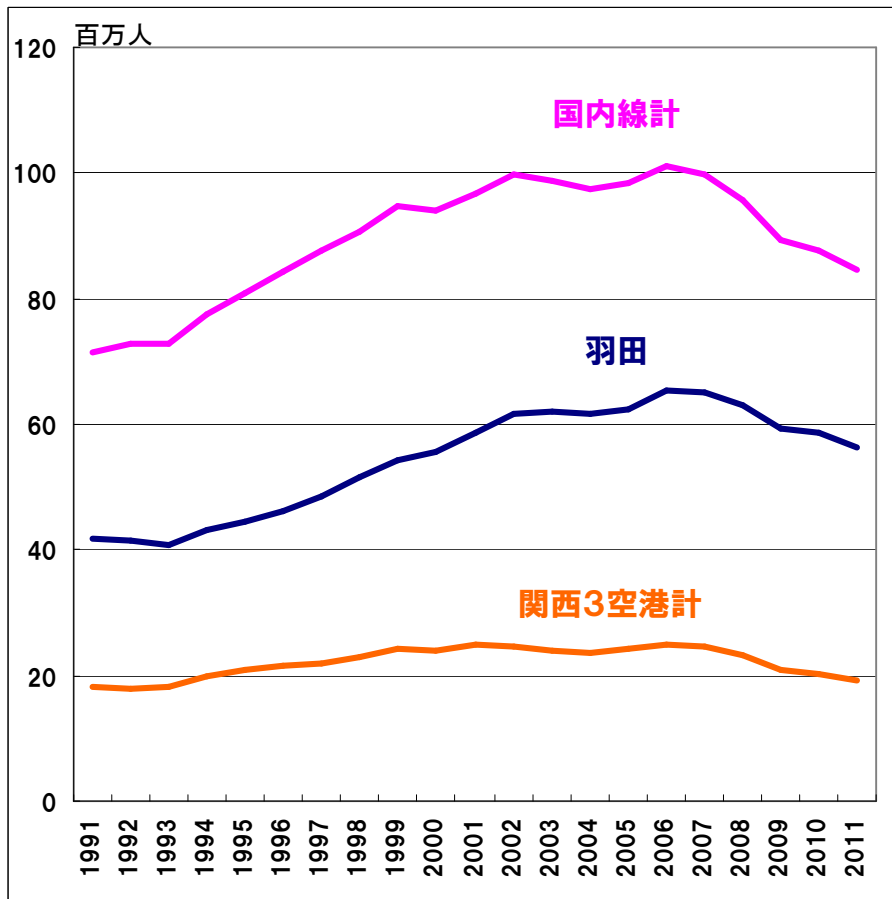


Source: CAA Statistics

本日のご説明内容

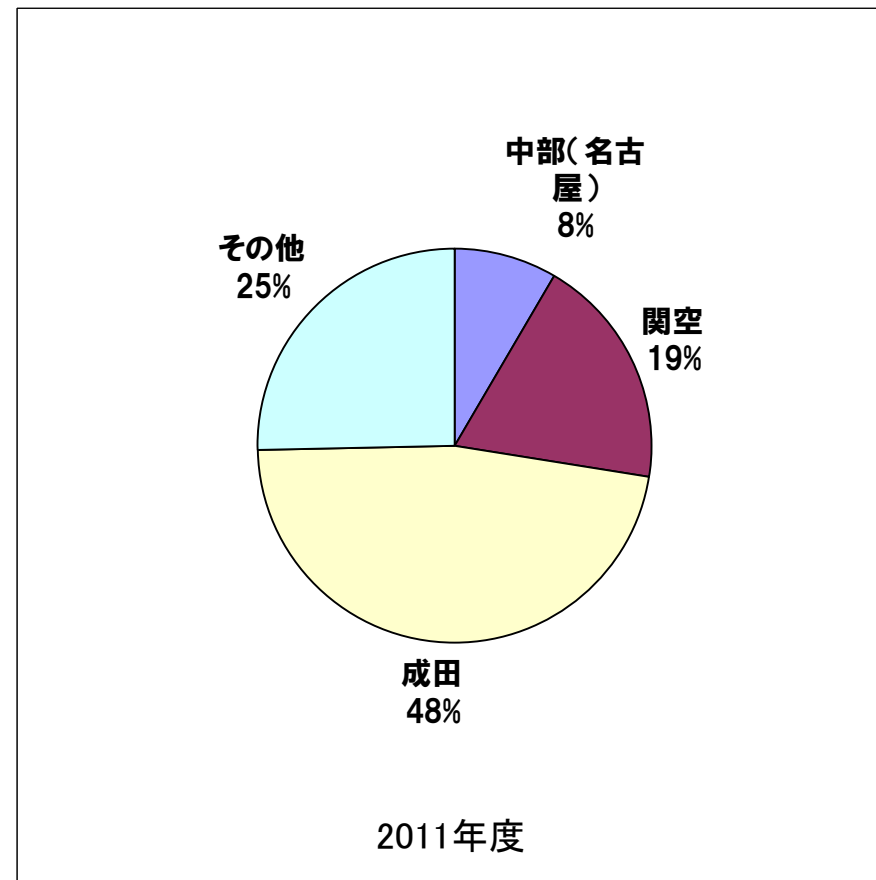
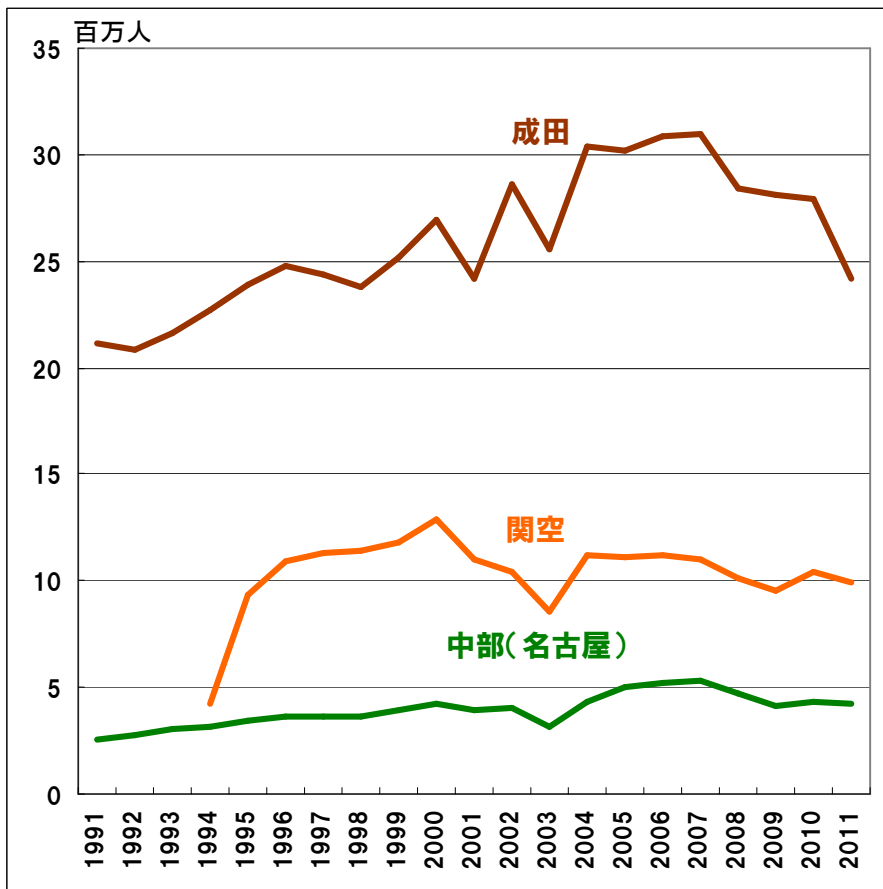
1. ANAグループの事業概要
2. 航空業界を取り巻く環境
3. ANAグループの戦略
4. ロンドンの複数空港の事例
5. 関西3空港の状況と今後

国内線旅客数の推移(1991-2011年度)



(出所: 国土交通省 空港管理状況調書)

国際線旅客数の推移(1991-2011年度)と空港別シェア(2011年度)



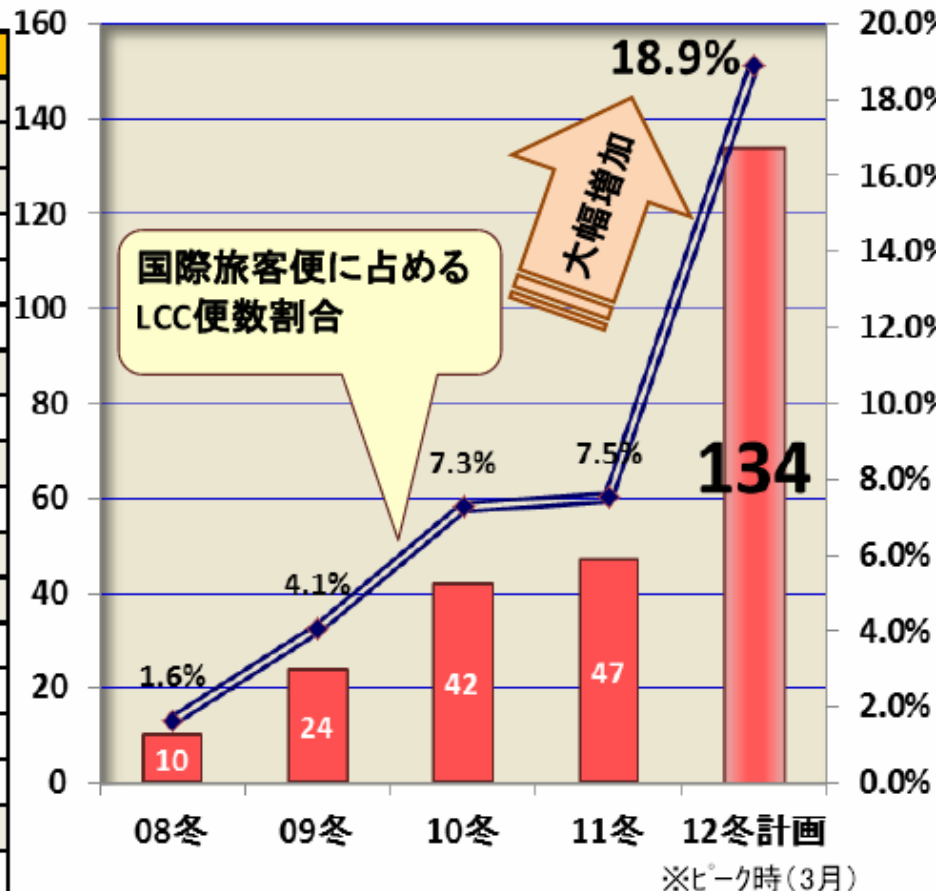
(出所: 国土交通省 空港管理状況調書)

関西のLCCネットワーク

◇関西におけるLCC:9社13都市
(2012年冬期スケジュール)

航空会社	路線	便数/週	備考
ピーチ・アビエーション	ソウル(仁川)	21	
	香港	7	
	台北	14	
チェジュ航空	ソウル(仁川)	7	
	ソウル(金浦)	7	
	済州	5	
エアプサン	釜山	14	
イースター航空	ソウル(仁川)	14	
セブ・パシフィック航空	マニラ	3	
エアアジアX	クアラルンプール	4	
ジェットスター・アジア航空	シンガポール(台北経由)	14	
	シンガポール(マニラ経由)	4	
ジェットスター航空	ケアンズ	2	
	シドニー(ケアンズ経由)	2	
	ゴールドコースト	5	
	ダーウィン(シンガポール経由)	4	
春秋航空	上海	7	調整中
計		134	

◇関西における国際線LCC便数の推移



※新関西国際空港株式会社プレスリリース資料より

関西3空港のANA・Peachネットワーク(2012年度)

◇国内線

	伊丹		関空		神戸
	JET	PROP/CRJ※		Peach	
羽田	15		8 *		3
成田	2				
札幌	1		5	5	3
福岡	4	8	1	4	
沖縄	1		4	3	3
稚内			1		
女満別			1		
旭川			1		
函館			2		
青森					
秋田		2			
仙台	6	3			
福島		5			
新潟	2	4			
松山	2	9			
高知	1	8			
大分		4			
熊本	4	1			
長崎	3			2	
宮崎	4	1			
鹿児島	5			3	
石垣			1		
小計	50	45	24	17	9
合計	95		41		9

※IBEXとのコードシェア(9便)を含む
 * SFJとのコードシェア(4便)を含む
 季節運航便、今後の運航計画を含む

◇国際線

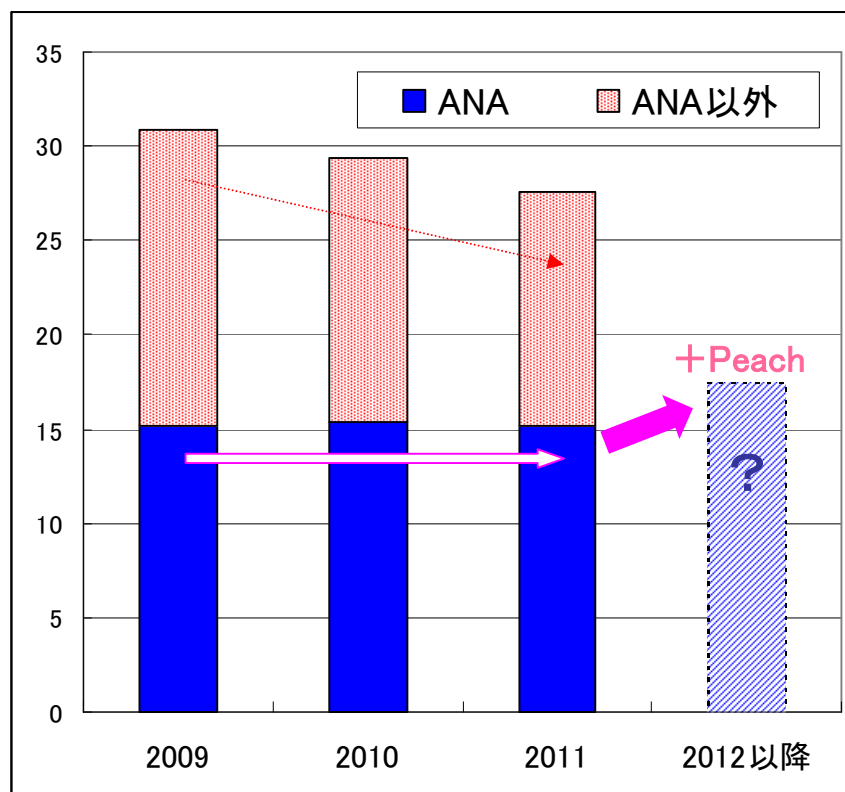
		関空	
			Peach
国際線	ソウル	1	3
	台北		2
	北京	1	
	上海	2	
	大連	1	
	青島	1	
	杭州	1	
	香港	1	1

小計	8	6
合計	14	

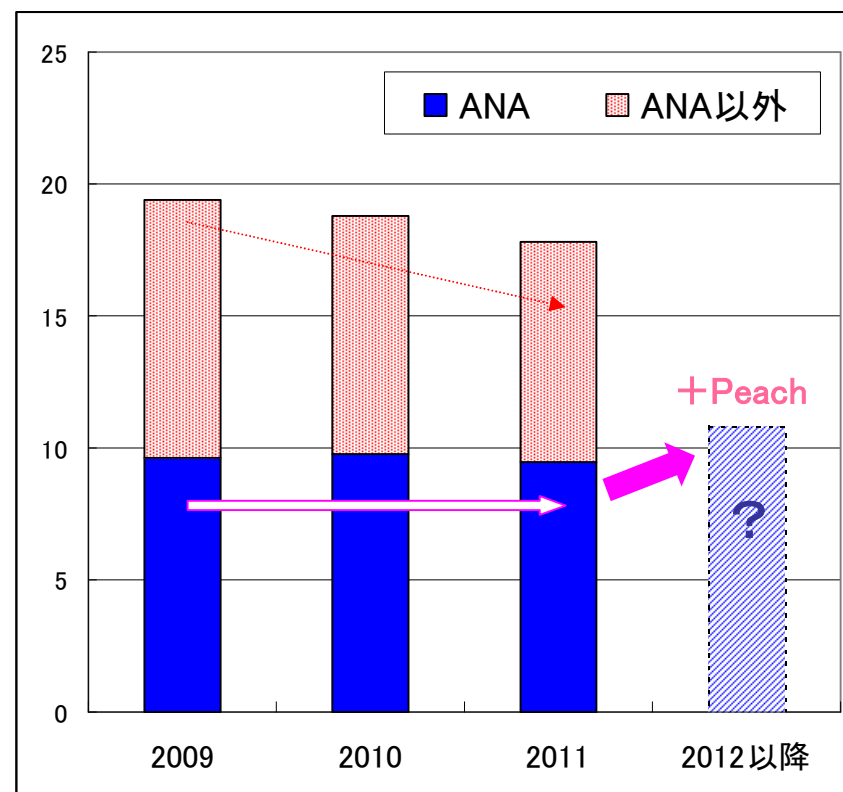
ANAは関西3空港全てに就航している唯一の航空会社
Peachは関西を拠点とするLCCとしてネットワークを拡充

関西3空港の供給と需要(国内線)

供給量(提供座席数)



需要量(旅客数)



需要量と供給量は表裏一体

⇒ 供給量で需要を喚起する面も大きい。

関西3空港の今後の方向性

航空業界を取り巻く環境は急激に変化

関西圏の旅客需要は伸び悩み



成長するアジアの需要の取り込み

LCCの活用とフルサービスキャリアとの共存

空港環境の整備・競争力の向上

- 空港コストの低減
- 発着枠未使用(伊丹)の改善
- 空港アクセスの充実
- 規制緩和の実施

ご清聴ありがとうございました。

何もしなければ何も起きない。
行かなければそれはやってこない。
飛び出さなければ世界は変わらない。
すべてのひとの心に翼はある。
使うか、使わないか。
世界は待っている。
飛ぶか、飛ばないか。
海をこえよう。
言葉をこえよう。
昨日をこえよう。
空を飛ぼう。

ココロノツバサ。ANA 60th

ANAは、おかげさまで2012年12月に創立60周年を迎えます。